

Contents

- 1 **Bienvenue!**
ようこそ!
- 2 **リヨン夏季語学研修**
- 3 **仏語Sクラス(後期)
の案内**
- 4 **留学生だより
from Paris**
- 5 **Facebook ページ**
- 6 **神戸大学フランス語
Web サイト**

Paris

フランスの首都。LyonからはTGV
(高速鉄道)で僅か2時間! 言わ
ずと知れた文化の都。



Lyon

フランス第2の都市。旧市街全体が
世界遺産という歴史ある町で、フ
ランス有数の美食の町でもある。

編集: 廣田大地(神戸大学 国際
コミュニケーションセンター講師)
hirota@people.kobe-u.ac.jp

French Newsletter



神戸大学フランス語クラスへようこそ!

一年生の皆さん、神戸大学のフランス語クラスへようこそ! フランス語は「発音が難しい」「覚える規則が多くて大変」という印象を持っている人もいるかもしれませんが、大丈夫! 神戸大学ではフランス語・フランス文化についての豊富な知識をもった教員陣が、皆さんが楽しく、効果的にフランス語を学習できるようサポートしていきます。そしてもちろん、フランス語を学ぶことで、モード・グルメ・スポーツ・文学など、豊かな広がりをもったフランス文化をより深く理解できるようになることは間違いなし。これから一年間、一緒に楽しくフランス語を勉強していきましょう!

リヨン夏季語学研修・説明会

4月22日(火)&24日(木)12:30-13:00、国文キャンパスD312にて

今年度もリヨン・カトリック大学へのフランス語研修の実施が予定されています。この研修は3年前から毎年夏に行われており、一昨年度の参加者は20名、昨年度は21名と、第二外国語としてはとりわけ人気のある研修プログラムとなっています。また、毎年一回生から参加する学生も多く、全体の半数ほどを占めています。少しでも関心がある人は、4月22日(火)と24日(木)の昼休みに説明会を開催しますので、どちらかの日に話を聞きに来てください。特に24日の昼休みには、旅行会社の担当者が東京から神大まで来てくださるのでお勧めです。説明会にどうしても参加できない人は、左下の廣田のアドレスまでメールで問い合わせして下さい。

研修先: フランス リヨン・カトリック大学 附属フランス語学学校

研修日程: 8月30日出発、9月28日帰国

費用: 約44万円(航空券、寮費等込み)

担当: 神戸大学国際コミュニケーションセンター専任講師廣田 & 特任教授バニユウ

フランスはもちろん、
一緒に勉強する外国の
人々との、文化の発見
や異文化交流ができた!



学校では様々な国籍の人
たちと一緒に授業を受
け、放課後や週末にはフ
ランスの美しい街並みや
ライフスタイルを満喫!
常に刺激たっぷりでの最
高の1ヵ月でした。

裏面に続く!



仏語Sクラス（後期）の案内

神戸大学フランス語では、一回生の後期に「仏語 SA・SB」というクラスを設けています。これは後期に通常履修する「仏語 IIA・IIB」の代わりに履修することが出来るフランス語のインテンシブクラスです。担当するのは、本学で語学教育を専門とする国際コミュニケーションセンターの2人の仏語教員、廣田（私です）&フランス人のバニユウ先生。通常の授業よりも少しレベルが上がりますが、それ以上に自主的・意欲的にフランス語を学習したいという学生を歓迎します。

7月にあらためて募集案内を行った上で応募受け付けを開始します。ちなみに昨年度は、定員30名に対し、40名の履修希望がありました。今年度は選抜試験を行う予定なので、Sクラス履修希望者は前期の内からフランス語の勉強がんばってください！

昨年度の後期にSクラスに参加した発達科学部の宇田さんから、メッセージを頂きましたので、以下に御紹介しておきます。

「Sクラスの授業は、フランス語に興味がある、またフランスに行ってみたいと思う人が集まっています。みんなレベルはそれぞれ異なっても前向きな人が多いので楽しい雰囲気です。学部を超えて新たな友達もできますし、先生も交えて仲良くなれます。毎週のクラスが楽しみでした。少しでもフランスに興味があって楽しく頑張りたいと思う人はぜひ受講してみてください。オススメします！」

Facebook ページ

「Le français à 神戸大学」

<https://www.facebook.com/francais.shindai>

バニユウ先生による神戸大学フランス語学習に関するFacebook ページです。上記フランス語パーティーをはじめ、フランス語に関する様々な学内・学外イベントの紹介をおこなっています。訪問したら「いいね！」をクリックしてね。



留学生だより from Paris

昨年度秋からパリ第7大学で交換留学を行っている国際文化学部4回生の石井さんから、パリでの留学生活についてお便りをいただきました。充実した留学生活を送っているようですね。

（写真と一緒に写っているのは、パリ第7大学の日本語学科の学生？）

「パリでの留学生活はとても充実しています。平日は大学の授業に出て、週末には友人と公園でピクニックをしたり、美術館に出掛けたりしています。パリ第7大学には日本語学科があり、日本語を学ぶフランス人学生と語学を教え合うこともあります。

大学では移民と政治について、社会学の観点から学んでいます。授業では学生が次々と発言し、活発に議論しています。まだまだ政治の議論に参加するのは難しいですが、このようなエネルギー溢れる授業にいること自体が興味深い体験だと感じています。

パリはとても刺激的な街です。建造物などは古いものと新しいものが共存し、様々なルーツを持った人々がおり、それぞれの区には独特の雰囲気があります。ごちゃ混ぜのようで結局それらをみんな馴染ませてしまう、それがパリらしさであり、私自身もこの街でごちゃ混ぜ要員となっているわけですが、半年以上滞在している今でも日々新たな発見があり、飽きることがありません。」



神戸大学フランス語 Web サイト

www.solac.kobe-u.ac.jp/france/

このNewsLetterのバックナンバー（カラー版！）をはじめ、授業案内や、語学研修、交換留学についての情報、学習用リンク集など、神戸大学でフランス語を学習する学生のために情報発信を行うサイトです。一緒にサイト作りをしてみたい！という人も随時募集中です！

